

平成29年度えべつ未来戦略推進計画書の見方

【平成29年度 えべつ未来戦略推進計画書】

戦略1 ともにつくる協働のまちづくり

○計画期間

戦略の期間を記載しています。

○戦略名

4つある戦略の名称を記載しています。

計画期間 平成26年度～平成30年度

○部局

戦略を推進するうえで、主管となる部と関係する部を記載しています。

主管部局 生活環境部 関係部局 企画政策部、教育部

めざす姿

- 市民や各種団体など多様な団体が、魅力ある協働のまちづくりに取り組んでいます。
- 大学や大学生と連携した、江別市ならではのまちづくりが進んでいます。

戦略を構成するプロジェクト事業費の推移

名称	実績		予算額		備考
	H27年度	H28年度	H28年度	H29年度	
1A 多様な主体が協働するまちづくり	3,806 千円	4,416 千円			
1B 大学が活躍するまちづくり	3,581 千円	9,770 千円			
計	7,387 千円	14,194 千円			

○戦略プロジェクト事業費の比較

戦略を構成する事務事業の合計を、プロジェクトごとに記載しています。

戦略を構成する事務事業のうち、他の戦略と重複するものについては、()で記載しています。

○成果指標

戦略プロジェクトの進み具合を数値で測ります。

戦略プロジェクト1A 多様な主体が協働するまちづくり

【プロジェクトの目標】

市民、自治会、市民活動団体、企業、大学、行政など多様な主体や高齢者をはじめとする様々な世代が、それぞれの得意分野や豊かな経験・知識等を活かし協働するためのネットワークづくり、組織づくりを促進し、協働によるまちづくり・人づくりに取り組むことで、協働の気運をさらに高め、江別市における協働推進の環境を整備します。

○目標

戦略の計画期間中に達成をめざす数値を記載しています。

◆成果指標1A-1 協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合（単位：％）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標
23.1	21.7	24.4				35.0

○初期値ほか

初期値はH25年度を記載しています。

H26年度以降の欄は、毎年度の実績値を記載していきます。

◆成果指標1A-2 協働のまちづくりに参加している（したことがある）市民割合（単位：％）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標
38.7	36.8	40.3				50.0

○29年度の方針

戦略プロジェクトごとに、H29年度の方針を記載しています。

<29年度の方針>

戦略プロジェクト1A「多様な主体が協働するまちづくり」では、成果指標1A-1・1A-2ともに平成26年度と比較すると増加傾向となっているが、引き続き目標の達成に向け、協働を担う人材の発掘・育成につながる事業を重点的に実施するなど、さらなる協働推進の環境整備を図るため、以下のとおり事業を進めていく。

◇推進プログラム1A-① 協働によるまちづくり

<課題>

- 自治基本条例の認知度の向上
- 市民参加に関する意識の向上
- 協働に関する意識の向上

<取組の概要>

- ・市民との協働により、自治基本条例啓発リーフレットを作成・配布
- ・市民参加制度の周知・公表
- ・小学生・中学生に向けた協働意識の啓発、併せて保護者への波及効果

○取組の概要

左欄の課題を解決するための取組の概要を記載しています。

○課題

プログラムを推進していく上での課題を記載しています。

事務事業	指標	H27年度	H28年度(予算)	H29年度(予算)	備考
協働を知ってもらう啓発事業	啓発を受けた小学生	1,943人	1,006人	920人	
	啓発を受けた中学生	—	1,057人	1,056人	
	事業費	449千円	1,020千円	714千円	

○事務事業

推進プログラムを構成する事務事業を記載しています。

他の戦略と重複する事業については、重複先のコードが記載されています。

○各事務事業の指標と事業費

推進プログラムを構成する事務事業の成果指標と各年度の実績額又は当初予算額を記載しています。

事業費のうち()は、他の戦略と重複するものです。事業費が「—」の場合は、戦略事業として事業が実施されていない年度のほか、同一の戦略内で事業が重複する場合は1つのプログラム分のみに記載しています。